



キャンプ利用状況 (10月15日現在)

- 宿泊利用者数 延べ 3,765 名 *10/15 宿泊分までの累計
- 今後の宿泊利用・活動予定者数

日	10/15	16	17	18	19	20	21
曜日	土	日	月	火	水	木	金
宿泊者	33	22	24	21	21	19	19
活動者	31	25	26	25	21	19	20

■ 宮古でベンチの組み立てボランティア ■

- ◆ 10日から連日、かわボラさんは宮古市生活復興支援センターからの要請で、宮古市総合福祉センター前で、90脚のベンチの組み立て作業を行っています。活動内容としては、工具などを使って資材を組み立て、完成したベンチは軽トラックで指定の仮設住宅まで運び込むものです。
- ◆ このベンチは、パラソルとセットで配置され、仮設住宅にお住まいの方々が、井戸端会議のように三々五々集まっておしゃべりをする場所としての利用が期待されます。



組み立て作業



完成



仮設住宅に設置

■ 平成23年度盛岡市総合防災訓練に参加 ■

- ◆ 16日午前8時から、大新小学校、西部公民館周辺において約2,500人が参加する盛岡市総合防災訓練がありました。盛岡市社協は「災害ボランティア受入窓口開設訓練」と「災害時要援護者避難輸送訓練」に参加しました。
- ◆ ボランティア受入窓口開設訓練では、今回は盛岡市西部公民館会場において、訓練の参加者、見学者の方々へボランティアの受付やボランティア活動保険の説明、キャンプPRチラシの配布を行いました。災害時要援護者輸送訓練では、盛岡市社会福祉事業団とともに、リフト付きワゴン車により身体に障がいのある人を収容避難場所（西部公民館）から特養ホーム（青山和敬荘）に搬送しました。
- ◆ また、これまでボランティアバスに参加されたの方々などの中から10名をお願いし、避難所生活体験訓練の支援としてご活躍いただきました。